



ま ん よ う の う た

万葉の詩

佐保川桜まつり ケアハウス万葉

急に暖かくなり、あっという間に桜が咲いた四月初旬。ケアハウス万葉で佐保川にお花見に行ってきた。

あいにくの空模様で桜を見ながらの昼食会は中止になったものの、桜並木に皆さま笑顔がこぼれました。



佐保川の桜祭りでは期間中佐保川桜まつり燈火会が開催され、川沿いには「あんどん」が並びます。

あんどんには色々な絵が描かれていて、その中にケアハウスの入居様が描かれた作品もあり、桜並木を一層楽しくさせてくれました。



ケアハウス万葉・万葉苑デイサービスセンター設立20周年

ケアハウス万葉と万葉苑デイサービスセンターは平成7年に開苑し、今年で20周年を迎えました。皆様に支えられ、無事に20周年を迎えられたことを、心から御礼申し上げます。20周年を記念して万葉の詩では「14号 ケアハウス特集」「15号 万葉苑デイサービスセンター特集」を掲載させていただきます。

ケアハウス万葉20周年特集

ケアハウス万葉創立20年に思うこと

ケアハウス部長 本迫 一也

私は平成7年1月4日に万葉福祉会に採用され、ケアハウス万葉の相談員として配属されました。1月17日のケアハウス万葉のオープンに向けて準備を進めていましたが、オープン当日の朝、地震の大きな揺れで目を覚まし、テレビのニュースでは被害状況が報道されていました。ケアハウスの建物は大丈夫かとすぐにケアハウスに向かい確認すると、まったく無傷で安心したことを昨日のように覚えています。

それ以降、徐々に入居者が増え事業運営を手探りで進めてきましたが、介護が必要な方の対応やいろんなことで悩むことがたくさん出てきました。当時奈良にはまだケアハウスがなく他府県まで見学に行くなど、職員間でいろんな論議をしながら進めていきました。

それ以降も、入居者の皆様の自立心とプライバシーを尊重しながら安心して暮らすことができるようにと、職員間や入居者懇談会で議論を重ねながら努力しているところです。

今から思うとあっという間に20年が過ぎ、200名近くの方とケアハウスで出会い、別れがありました。無事20年間大きな事故もなく運営することができましたのも、入居者の皆様方のご協力によるものと感謝しております。今後も入居者の皆様が安心して生活できるように努力していきたいと考えています。

入居者の皆様よりコメント



和田 八重子 様
書道の先生で入居者様に教えていた時期もあったそうです。

創立20周年を迎えおめでとうございます。くしくも阪神淡路大震災と同じくして開かれたケアハウス万葉を忘れることはありません。

環境の良い静かな処 四季折々の訪れを知らせてくれるウグイス ツバメ 田んぼの稲の育っていくのを眺めて事務所のスタッフの心配りに涙する事もしばしばです。90歳の私の終の棲です。末永く老人を助けて下さる万葉に心から感謝いたします。



斉藤 洋子 様
天候と体調が良ければ、あちらこちらと目の保養にお出かけされています。

山があって田んぼがあって良い所に来たと思っています。

ここの生活は楽しい



松石 末三郎 様
玄関回りのそうじ、段ボールの整理等いろいろお手伝いをしています。

旅行・イベント



一泊旅行



観劇



柳生菖蒲見学

20年の間では 竹村 与八様という106歳の男性の方もご入居されていたことがありました。

現在、ケアハウス万葉で最年長の方は、102歳の阪田 ミチエ様が生活しておられます。

「自分でできる間はなんでも自分でしたい」という気持ちで日々生活してられるそうです。



クリスマス会



花火大会



餅つき



万葉・写真日記（2月～3月）



平成27年2月 特別養護老人ホーム万葉苑

2月3日の節分に特養で豆まきを行いました。特養入居者様が節分の豆に変わってお手玉を使って鬼退治をしました。これで今年一年も安泰です。
ちなみに、赤鬼は万葉苑の施設長です。



平成27年2月 特別養護老人ホーム万葉苑

2月26日に特養でピアノコンサートが行われました。クラシックのきれいなメロディーが流れるとピアノの音色に聴き入り、昔懐かしい唱歌が流れると皆さまで歌い、楽しいひと時を過ごしました。



平成27年2月 万葉苑デイサービスセンター

3月の雛祭りにあたり、利用者様各々が紙コップ、色紙、画用紙、ストローを使って、おびな、めびな人形を作りました。笑った顔、すました顔、なかには怒った顔(?)のそれぞれ個性のあるお雛様で、それを作る利用者様は真剣な顔でした。お雛様は壁に飾らせていただき、のちに利用者様に持って帰っていただきました。



平成27年3月 万葉苑大宮デイサービスセンター

八房 陵香 (やつふさりょうか) 様
今回は手品と皿回しを披露して下さい、職員やお客様も「できないわ」「難しい」「できたー!」など、あっと言う間に時間が経ち、楽しく過ごさせて頂きました。八房様自身も皆さんの笑顔と拍手が励みになり、私も元気をもらってますと言って下さっています。



災害に備え

平成26年11月26日に特別養護老人ホーム万葉苑にて非常食訓練を行いました。普段の調理と違う為、中々スムーズにはいかないものの、職員一同協力し、時間内に食事を提供することが出来ました。今後も職員一同、常日頃から非常時に備える心構えや地域との連携についても忘れぬよう心掛けていきたいと考えております。



新人職員の声



万葉苑ショートステイサービス 介護職員 上田 悠二

万葉苑で働き始めて1年が経ちました。入社当時は初めてのショートステイということで不安が大きかったのですが、先輩職員の方々に丁寧に教えていただき、早く慣れることもできました。日々の業務で楽しいことばかりではないですが、利用者様からお礼の一言をいただくたびに、この仕事を選んでよかったと思います。

まだまだ未熟者なので先輩方にアドバイスをいただきながら成長していき、常に感謝の気持ちを忘れずに今後も頑張っていきたいと思っています。



特別養護老人ホーム万葉苑 わかな(1階) 介護職員 中村 元洋

昨年5月より若菜に配属になりました中村元洋です。酒・競馬・車・バイクをこよなく愛する37才です。最近は狩猟を始めようとして行動しています。

若菜の先輩職員に支えられ万葉苑に来て1年が過ぎようとしていますが、まだまだ至らない点がたくさんあります。色々な仕事を経験し介護の仕事へと辿り着きました。これからもみなさんのお役に立てるよう、日々精進したいと思います。



特別養護老人ホーム万葉苑 わかな(1階) 介護職員 吉村 夢花

吉村夢花です。ユメカと読みます。おそらく人見知りで自分から話しかけるのは苦手なので話しかけると喜びます。入社して続くか等不安だったんですけど、皆さん優しく接して下さり、その不安はすぐにどこかへいきました。ですので、これからも末永くよろしく願いいたします。今後の目標、考えてみたんですけど、これ！って言うものが思いうかびませんでした。ただ今を自分なりに精一杯頑張ってみようと思っています。



万葉福祉会 総務部 事務職員 北浦 均

総務部で主に給与計算、入退職管理等を担当しています。勤務してからあつという間の7ヶ月間でした。40年以上サラリーマン生活をしてきましたが、初めての介護関連です。

職員の方の『施設利用者のことを第一に』の姿勢と仕事ぶりに感心しきりです。微力ですが、裏方としてバックアップできるように日々取り組んでいきます。

万葉苑家族会より寄贈頂きました

この度、特別養護老人ホーム万葉苑に万葉苑家族会より車椅子5台、床ずれ防止クッション10セット、デジタルカメラ3台を寄贈頂きました。頂いた品物は大切に使い、さまざまな場面で活用させていただきます。

温かいご支援をいただき、あらためて感謝を申し上げます。
本当にありがとうございます。



発行者：社会福祉法人万葉福祉会

住所：〒630-8202 奈良市川上町875番地の1 ホームページ：<http://www.manyoen.jp>

電話：0742-27-1887 メールアドレス：info-manyoen@orion.ocn.ne.jp